

(別紙様式1)

# 令和7年度 学校評価 学校関係者評価報告

学校名 [ 京丹後市立久美浜小学校 ]

学校経営方針(中期経営目標)		前年度の成果と課題	本年度学校経営の重点(短期経営目標)		
<p>【グローバル人材の育成】を柱とする児童の育成 教育目標【久美浜学園全体】 「ふるさとを愛し 意欲的に学び やさしい心を持ち 根気強く努力する子どもの育成」</p> <p>目指す子ども像【久美浜学園全体】 (1)意欲的に質の高い学力を身に付けようとする子ども(知) (2)自ら正しく判断、行動し、豊かな心を持つ子ども(徳) (3)心身を鍛え、粘り強く最後まで、協力して取り組む子ども(体)</p> <p>重点目標【久美浜学園全体】 「意欲的に生活・学習に取り組む子どもの育成」～子どもの実態や系統性を踏まえた指導～ 指導の重点『学力の向上』 ①基礎・基本の徹底②主体的に学ぶ力の伸長 ③家庭学習時間の確保 校訓「一生懸命」を意識した教育活動の推進 指導キーワード【<b>子ども主体</b>】の教育の推進</p>		<p>○成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>総合学力調査、全学年全国平均値超え。</li> <li>不登校傾向児童ゼロ更新。</li> <li>目指す児童像の各学級、事業への浸透や具現化が進んだ。</li> <li>教職員の強みを生かした協働性のUP。</li> <li>働き方の見直し。 (下校を早め、行事の精選等働き方が見直される。)</li> <li>研究推進の動きにより、児童の主体性が向上した。</li> </ul> <p>◇改善点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>児童のたくましさの継承発展に寄与する生徒指導。</li> <li>持続可能な学校運営体制の継承発展。 (取組の途中で交流し分掌の仕事を一人で抱えない。)</li> <li>校外研修を伝達する。</li> <li>保護者アンケート「わかる授業、学校からの連絡不足」の回答が減少。解消への手立て。</li> <li>教職員のストレス数値改善の手立て。</li> </ul>	<p>本年度学校経営の重点(短期経営目標) 目指す児童像【久美浜小学校】 <b>「つながり たくましい さらに 久美っ子主役」学校づくり</b> ～将来の社会的自立へ～</p> <p>特色ある学校、を目指す。</p> <p>①「<b>主体的・意欲的に学習する児童へ</b>」 ＝「<b>探究的な学び</b>」「<b>主体的な学び</b>」 ・「<b>わかった喜び</b>」を大切に授業づくり</p> <p>②「<b>地域とともにある学校</b>」づくり ・子どもの元気を地域に ・学校、社会教育、地域との連携、協働 ・「久美浜を支える人づくり」の取組</p> <p>③<b>本物に触れ、出逢う「地域に開かれた教育課程」</b> ・外部の方の支援、出前授業、本物にふれる体験 等 ・ICT(電子黒板、タブレット等)を効果的に活用した授業づくり</p> <p>④<b>研究推進のテーマ「生き生きと表現し、主体的に学習する子どもを育成する生活科の創造」</b> ・京都府小学校教育研究会<b>生活科指定校</b>として総合と共に研究を推進し児童の主体性を育む</p> <p>⑤<b>働き方見直し</b>を日々見つめ、教職員のウェルビーイングと子どもと向き合う時間を確保する。</p>		
評価項目	重点目標	具体的方策	成果と課題(自己評価)	学校関係者評価	
各本市の小学校の重点一貫を教育の諸計画及び	<p>教育課程学習指導</p> <p><b>生活科・総合を核とし他教科とへの教育課程編成の充実</b></p> <p>①「<b>主体的に学習する児童へ</b>」＝「<b>探究的な学び</b>」を意識した動き</p> <p>②いきいきと自分の思いを表現する児童へ</p>	<p>教科、総合、児童会活動等あらゆる教育活動で「主体的・意欲的に学習する児童」を育成する「課題解決」的な営み継承</p> <p>①生活科・総合的な学習の時間の研究推進の動きで「<b>探究的な学び</b>」を通じ、児童に思考力判断力表現力を培う学習内容を仕組む。</p> <p>②ここ数年度の実践を継承し <b>ICT(タブレット)の活用</b>等に関連付けた研究を目指す</p> <p>③「<b>本物に触れ、出逢う【社会に開かれた教育課程】</b>」外部の方の支援、出前授業、本物にふれる体験 等</p> <p>④<b>地域の人的物的資源を有効に活用させていただく</b>。クラブ活動、授業の外部講師、読書支援ボランティア等</p>	<p>○生活科・総合の研究大会の経験で授業改善を図り教員の実践が進んだ。</p> <p>○2学期、30名強の外部講師や校外学習をお世話になり資源を有効活用でき「本物に触れる教育」で児童の心に響き、子ども達の目の輝きが多く見られ豊かな心を育んだ。</p> <p>△児童会活動一部の教科で探究的な動きが見られた一方で今後更に思考判断表現力の向上を図る。</p>	<p>・府、市域内で実践を広く発信され学ばれたことが波及されている。</p> <p>・地域と連携し、子ども達に還元し創意工夫されていることが分かる。</p> <p>・学習博覧会で、自ら意欲的主体的に発表する姿に感動した。郷土愛につながっている。熱量と交流が高く評価できる。</p> <p>・久美浜を愛する人づくり等、将来を背負う子ども達を育てている。</p>	

生徒指導	<p>豊かな人間関係を築き、学び合い、励まし合い、支え合う。 丁寧なアセスメントと<b>不登校の未然防止</b>に係る体制の確立を図る。 いじめを許さない学校風土の醸成</p>	<p><b>生徒指導4つの視点を土台</b>とした学級経営（学園との連動） 指導の重点化～「<b>学び高め合う授業</b>」と「<b>支え認め合う学級</b>」 ①生徒指導の4視点を生かした学級経営と授業作り ②児童の居場所・絆づくり（集団、体験活動） ③<b>不登校傾向、いじめ</b>等を全校一致した組織的指導 ④特性、学習進度に応じた<b>個別最適な学びの場</b>作り ⑤特性のある児童と<b>家庭とのきめ細かな連携</b>を組織的な進行管理のもとで進める。 ⑥生徒指導部と子ども支援部との連携を中心に組織的な進行管理</p>	<p>○生徒指導の視点を意識した動きで児童の主体的な児童会活動が一層進んだ。 ○不登校傾向ゼロに向け今後も一層家庭と連携していく。 △保護者、地域との連携によるあいさつの推奨が望まれる。</p>	<p>・保護者アンケートにも、学校と家庭との連携が多く見られる。きめ細やかにしている。 ・子どもが主体となる行事等を通して支え認め合う学級作りが進んでいるように思う。 ・挨拶の推奨に向け、より多く家庭地域との連携を図られると良い。</p>
健康（体育）・安全	<p>何事も最後まであきらめずにやり通す<b>たくましく強い心</b>を育てる。</p>	<p>目指す児童「<b>たくましい 久美っ子</b>」につながる具体策 ①校訓「一生懸命」を意識した教育活動を推進する。掃除を協力してする子どもを育てる。 ・根気強く、一つのことを最後まで協力して行う態度を育てる。 例 朝マラソン、縄跳び、休み時間遊び ②日常生活を当たり前やり切る子どもを育てる。 5分前行動、生指上の行動の本校キーワードの具現化を一層図る。 ・基本的な生活習慣、家庭学習、日常的な学校生活等 ③運動に親しみ、体力の向上を図る。（朝マラソン等） ④家庭と連携し、基本的な生活習慣、望ましい食習慣の育成を図る。 ・食育及び朝読書による豊かな心の育成へ</p>	<p>○マラソン練習、大会からたくましく頑張ろうとしている姿や掃除に懸命に取り組む姿から伝統的な本校の強みが生かされた。 ○安心安全な環境作りを図った（事故災害なし） △行事取組の成果と日常生活の向上がつながるように仕組んでいく。 △家庭での生活習慣の数値が例年低いため、家庭との連携を進める。</p>	<p>・日々の基礎体力や健康で安心安全な生活習慣を身につけるため、行事や取組だけでなく、日々の体育を大事にしてほしい。 ・マラソン大会や運動面、今後も大切にしてほしい、気持ちもある。たくましさの推奨を期待する。 ・行事での活躍と共に日々久美浜の子らしく一生懸命に運動や勉強に取り組む様子がみられた。登下校については見守り隊の取組もあり、安心する。</p>
開かれた学校づくり	<p><b>社会に開かれた教育課程</b>の実現に向けたカリキュラムマネジメントの推進を図り「<b>地域とともに育つ学校</b>」を目指す。</p>	<p>特色ある学校「<b>地域とともにある学校</b>」づくり本物に触れ、出逢う「<b>地域に開かれた教育課程</b>」 ①子どもの<b>元気を地域に発信</b>する仕組みの一層の推進 ②学園学校運営協議会、<b>社会教育、地域との連携、協働</b>（PTA、公民館、民生委員、区等）させた教育活動 ③「<b>久美浜を支える人づくり</b>」の取組（主に総合的な学習時） ④情報を関係機関、家庭・地域に適切に提供し信頼される学校づくり HP、便り等 ⑤外部の方の<b>支援、出前授業、本物にふれる体験</b>等 ・ICT（電子黒板、タブレット等）を効果的に活用した授業づくり</p>	<p>○保護者地域サポーターの支援により双方のメリットが確認され今後も継承していく。 ○研究指定の実践から「<b>地域をテーマ</b>」にしていることで自ずと「<b>地域とともにある学校作り</b>」が年間を通し実践できた。（自治会、地域施設等の連携） △引き続き継承する。</p>	<p>・校舎が地域に中にあり立地的にも良く、益々「<b>地域と共にある学校</b>」を目指してほしい。 ・久美浜小では、<b>地域教材</b>をふんだんに活用され取り組むのはすごく良い。久美浜を支える人であってほしい。地域との関わりを多く持っておられ感謝している。 ・地域資源をどんどん活用していただいたら良い。協力もしたい。</p>
特色ある学校づくり	<p><b>研究推進のテーマ「生き生きと表現し、主体的に学習する子どもを育成する生活科の創造」</b>～3年次目の一層の推進  京都府小学校教育研究会<b>生活科指定校</b>として市域・府域・全国へ授業作りの発信  ・<b>リーディングDXスクール事業</b>の効果的な教育実践の継承</p>	<p>①生活科研究指定3年次として、総合的な学習の時間と共に<b>授業力を磨き、探究的な学びの深化</b>を図る。 ②3年次研究大会での府市学園への発信 ③リーディングDXスクール事業を生かした有効活用 ④<b>HPの更新</b>を定期的に行う。また、授業参観、PTA会議、懇談会等で積極的に情報の公開を行う。 ⑤<b>児童主体の企画・運営</b>を率先し取り組ませる。 ⑥ICT活用を今まで以上に推進させる。（児童朝会、保護者アンケート、校務のICT化による働き方見直し等） ⑦不登校傾向の<b>ゼロ維持のスキル</b>を継続発展</p>	<p>○研究推進の動きにより教員の授業スタイルが変化し、結果として子ども達自らがより主体的に課題を解決しようとする動きが一層見られた。 ○研究大会により府域、市域、学園内に広く実践を発信でき指定校の役割を若干果たすことができた。 △今後も家庭との連携を丁寧に進める。</p>	<p>・学校に行きにくい子が全国的にも多い中、久美小はほぼ数年いない実践が良いと思う ・最近の教育の流れを多く組み入れた動きを久美小はされておられる。 ・ふるさと丹後を愛し、親しみを持ってくれる子ども達を育てていただき感謝している。地域から学ぶことはとても重要だと考える。継続し進めてほしい。 ・デジタルとアナログの良さを両方活用して行ってほしい。</p>

次年度に向けた改善の方向性	<p>～令和8年度～ 目指す児童に向けて 私たち教職員は・・・重点 「探究的な学び」を核に、全ての教育活動において、「つながり とくに たくましい久美っ子主役の学校」作りに向け、8つを推進します。(将来の社会的自立する久美っ子を育みます)</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 子ども主体の授業観へ 教師が「教える」授業から学習者が「学び取る」授業へ</li><li>2. 地域・保護者の支えを生かした教育活動（「本物に触れ、出会う教育課程」）：生活・総合で外へ発信、外から中（探究的学びを 各教科へ、外部講師、等）</li><li>3. 安定した学級経営 ： 生徒指導の4つの視点を生かす</li><li>4. 特性を踏まえた支援 ： 個別最適な学び 指導の個別化 + 学習の個性化</li><li>5. 斬新で、支え・相談し合える風通しの良い職員室</li><li>6. クラウドの活用を全学年で今まで以上に ： 子ども主体 授業改善</li><li>7. 子ども主体の児童会活動と日常生活の向上 ： あいさつ、たくましい久美っ子</li><li>8. 校訓「一生懸命」を意識した教育活動</li></ol>
---------------	--